

2023 年度 個人研究実績・成果報告書

2024 年 4 月 22 日

所属	商経学部	職名	准教授	氏 名	田原 慎二
研究課題	・ 国際分業のもとでの産業構造変化と経済成長に関する実証研究 ・ 基本価格表示の国民経済計算をはじめとする経済統計の推計手法改善に関する研究				
研究キーワード	国民経済計算、産業連関表、 産業構造変化、経済成長	当年度計画に対する達成度	3.概ね順調に研究が進展し、一定の成果を達成したが、一部に遅れ等が発生した		
関連するSDGs項目	1. 貧困をなくそう	8. 働きがいも経済成長も	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	該当なし	

1. 研究成果の概要

「国際分業のもとでの産業構造変化」に関しては研究を進め、その成果を 2023 年度進化経済学会大会において報告した。今後、論文として取りまとめる予定である。

経済統計に関しては 2015 年基準の JIP データベースの作成を進め、2024 年度 4 月に JIP データベース 2023 として公表した。今後、JIP データベース 2024 として 2022 年まで計数の延長を行う予定である。

2. 著書・論文・学会発表等

(できるだけご記入ください。査読の有無及び海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載)

【論文 (査読あり)】

【著書・論文 (査読なし)】

【学会発表等】

“Changes in labor share and its impact on economic growth: an Input-Output analysis”, 進化経済学会全国大会, 2024 年 3 月 16 日, 福井県立大学

3. 主な経費

・ 参考文献となる書籍・資料の収集に使用した。

4. その他の特筆すべき事項 (表彰、研究資金の受入状況等)

【その他の活動】

- ・ 経済社会総合研究所客員研究員 (内閣府)
- ・ 産業連関技術会議委員 (総務省)
- ・ 東アジア生産性プロジェクトメンバー (経済産業研究所 (RIETI))

(本文は 2 ページ以内にまとめること)